



足立区教育委員会では SDG s 教育を推進しています。

足立区立入谷中学校

校長名 小出 泰隆

取組, 1

多様性を重視した教育活動



性別による標準服の取り決めになくしたり、性別による役割分担の違いをなくしたりすることで、子どもたちが性の違いにとらわれずに学校生活を送れるような働きかけをする。また教職員に対する LGBT に関する研修や情報共有を行い、教育者としての人権意識を持つ。

取組, 2

I C T を活用した授業



タブレットを活用したプレゼンテーション、意見の共有、課題の提出を行うことで学習の効率化を図る。またgoogle meetを使い、必要に応じてオンラインでの授業を積極的に推進することで、全ての子どもたちが学習を受けられる環境を提供する。

取組, 3

一人ひとりの個性を重んじた授業



一人ひとりの個性を最大限に発揮した教育活動を行うとともに、個々の教育的ニーズを全教員で把握する。Hyper-QUの定期的な実施や教育相談を通して、いじめの早期発見・早期解決に注力する。

取組, 4

自分を大事にする教育活動



毎月の誕生日の生徒をお祝いする「お誕生日給食」、SOSの出し方教室等を通して、自己肯定感を高める教育活動を実践する。また日頃の教育活動においても、生徒会と学級運営は生徒主体で方向性を決定していく。